

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 1 月 20 日

千葉地方裁判所松戸支部民事部

裁判所書記官 八 木 一 行

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 2 月 12 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 2 月 19 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 2 月 26 日 午前 9 時 30 分 場 所 千葉地方裁判所松戸支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 3 月 12 日 午後 1 時 30 分 場 所 千葉地方裁判所松戸支部民事部
特別売却 実施期間	令和 8 年 2 月 27 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 3 月 3 日 午後 4 時 30 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができません。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 1 月 20 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	13,690,000 10,952,000	一括	2,738,000	70,879	30,375
1	2,490,000				
2	11,200,000				

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 柏市永楽台一丁目 |
| | 地 番 | 9 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 9 . 2 1 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 柏市永楽台一丁目 9 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 9 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 4 . 7 1 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7 年 12 月 9 日

千葉地方裁判所松戸支部民事部

裁判所書記官 八 木 一 行

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 柏市永楽台一丁目
地 番 9 番 1 5
地 目 宅地
地 積 1 0 9 . 2 1 平方メートル
- 2 所 在 柏市永楽台一丁目 9 番地 1 5
家屋 番号 9 番 1 5
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき 2 階建
床 面 積 1 階 4 4 . 7 1 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル



令和7年(ケ)第79号
令和7年7月14日受理
令和7年8月13日提出

現況調査報告書

千葉地方裁判所松戸支部

執行官 村 井 清 英

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 柏市永楽台一丁目 |
| | 地 番 | 9 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 9 . 2 1 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 柏市永楽台一丁目 9 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 9 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 4 . 7 1 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	柏市永楽台1-3-12	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）	
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件土地に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項	3枚目「その他の事項」のとおり	
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積： }	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件建物を居宅（空き家の状態）として占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項	3枚目「その他の事項」のとおり	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある { 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日 }	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	

（注）チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり
 （ 2 枚目）

その他の事項

■本件土地について

- 1 北西側で水路を介して市道に接する宅地で、本件建物の敷地として利用されている。
- 2 前記水路にはコンクリート製の渡し板が設置されているが、評価人の調査によれば、占用使用許可を取得しているのは、西隅の幅約2m程度の部分だけとのことで、それ以外の渡し板部分は許可を取得していないとのことである。なお、後者の部分も一応コンクリート製ではあるものの、相当古いものと思われ傷みや劣化が激しく、車が踏み抜いた凹みや穴があいている(写真1、2参照)。

■本件建物について

- 1 債務者兼所有者の陳述が得られておらず、本件建物の不具合や設備の故障等の有無は不明であるが、立入調査の際には特記すべき汚損箇所等は認められなかった。
- 2 本件建物は登記によれば令和6年8月23日新築で築約1年が経過しているものの、使用された形跡は見られず、近隣居住者の陳述からも人が居住したことはないとのことである。
- 3 日常的な維持管理はされていない様であるが、特に汚れ等は見られず、新築未入居と言える状態と思われる。
- 4 建物内にある動産は、1階食事室・居間にエアコンと照明器具があるほか、トイレットペーパー、布、清掃用具程度の僅かなものだけである。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■申立債権者担当者	1 債務者兼所有者とは連絡が取れなくなっています。事務所の郵便受けには郵便物が溜まっています。 2 当社は、本件物件の取得資金を融資しただけで、物件そのものについては詳しくありませんが、占有者がいる様なことは聞いていません。 (以上、令和7年7月22日に電話聴取)
■近隣居住者	1 対象の家には人が居住したことはありません。 2 家の前の水路は30年間のうちに大雨で2回越水があり、敷地の高低によって浸水被害があった家もあります。 3 水路上の渡し板の設置料として、年間2千円位の使用料を市に支払っています。 (以上、令和7年8月7日に面談聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

執行官の意見

■本件建物の占有認定について

下記事由及び現場の状況から、本件建物は、債務者兼所有者が居宅(空き家の状態)として占有しているものと認めた。

- 1) 現地にあった水道料金の検針票の宛名が債務者兼所有者であること
- 2) 郵便受けに債務者兼所有者の代表者宛の郵便物があったこと
- 3) 債務者兼所有者以外の第三者の占有を示す徴表がみられないこと

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R7年7月16日 (水) 14:10-14:30	物件所在地	物件確認 不在 占有調査 外観写真撮影
R7年7月16日 (水) : :	松戸支部執行官室	電力会社宛に電気受給契約に関する照会書発送 (8月4日回答書受領)
R7年7月22日 (火) 10:15-10:17	松戸支部執行官室	申立債権者の担当者に電話聴取
R7年8月7日 (木) 15:55-16:30	物件所在地	立入調査(物件確認 占有調査 図面作成 写真撮影) 評価人同行 近隣居住者に面談聴取
年 月 日 () : :		
年 月 日 () : :		
年 月 日 () : :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和7年8月7日
目的物件は不在であったので、立会人を立ち会わせて建物内に立ち入った。なお、解錠技術者を同行した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(6 枚目)



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	柏市永楽台一丁目				地番	9番15			
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)	昭和51年12月20日		補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

A3判をA4判に縮小

令和7年5月30日
千葉地方法務局柏支局

地図整理番号：M41438
(1/1)

登記官

(7 枚目)

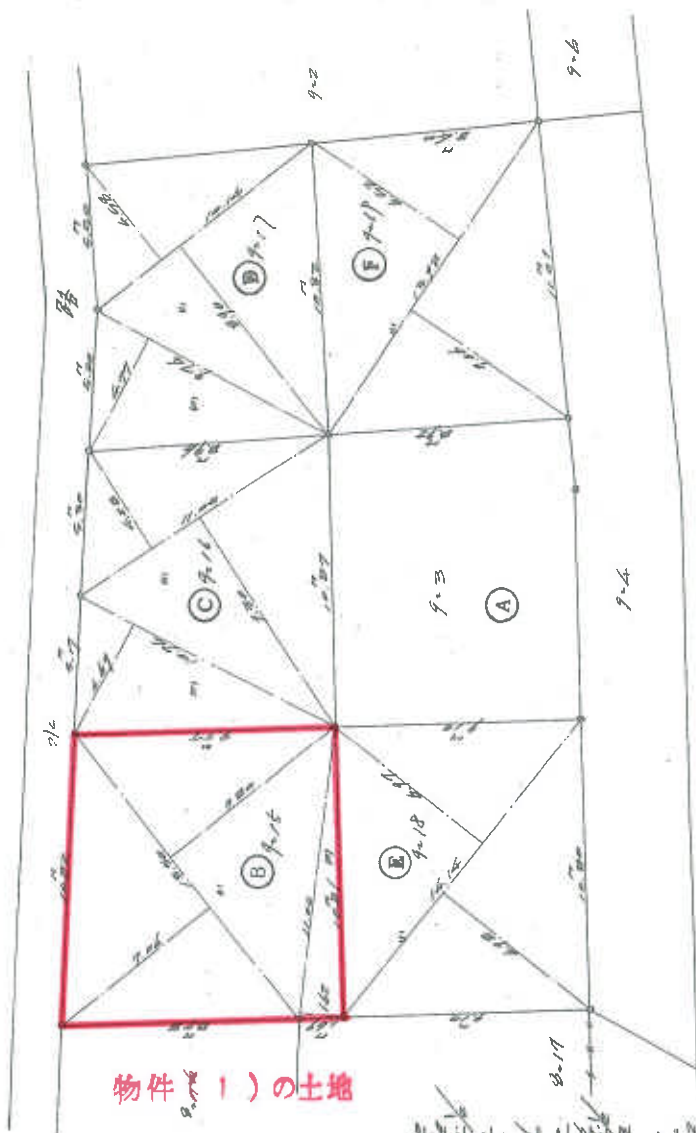
207597

地積測量圖

42.3.5

昭和四十六年	作製者
五月	作製者

申請人



物件 1) の土地

地積計算

(B) 9^2 地積計算

$$\begin{array}{r} 172 \\ 1125 \times 172 = 193500 \\ 1011 \times 172 = 173892 \\ \hline 718 \times 172 = 123496 \\ \hline 1098 \times 172 = 188856 \end{array}$$

$$\begin{aligned}
 100(11.205488 - 7.30) &= 111.5300 \\
 50(10.7522 - 6.64) &= 50.3706 \\
 191.9206 &= 99.8753
 \end{aligned}$$

① 9- 99^{m^2}

⑧ 92 41.57
 1114 16.1 (4.98 - 4.92) / - 98.695
 98.62

地積計算

[illegible]

尺 1/200

(日本土地家屋調査士会連合会専用紙)

A3判をA4判に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年5月30日

千葉地方法務局柏支局

產品圖

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年5月30日

千葉県地方裁量官 柏支局

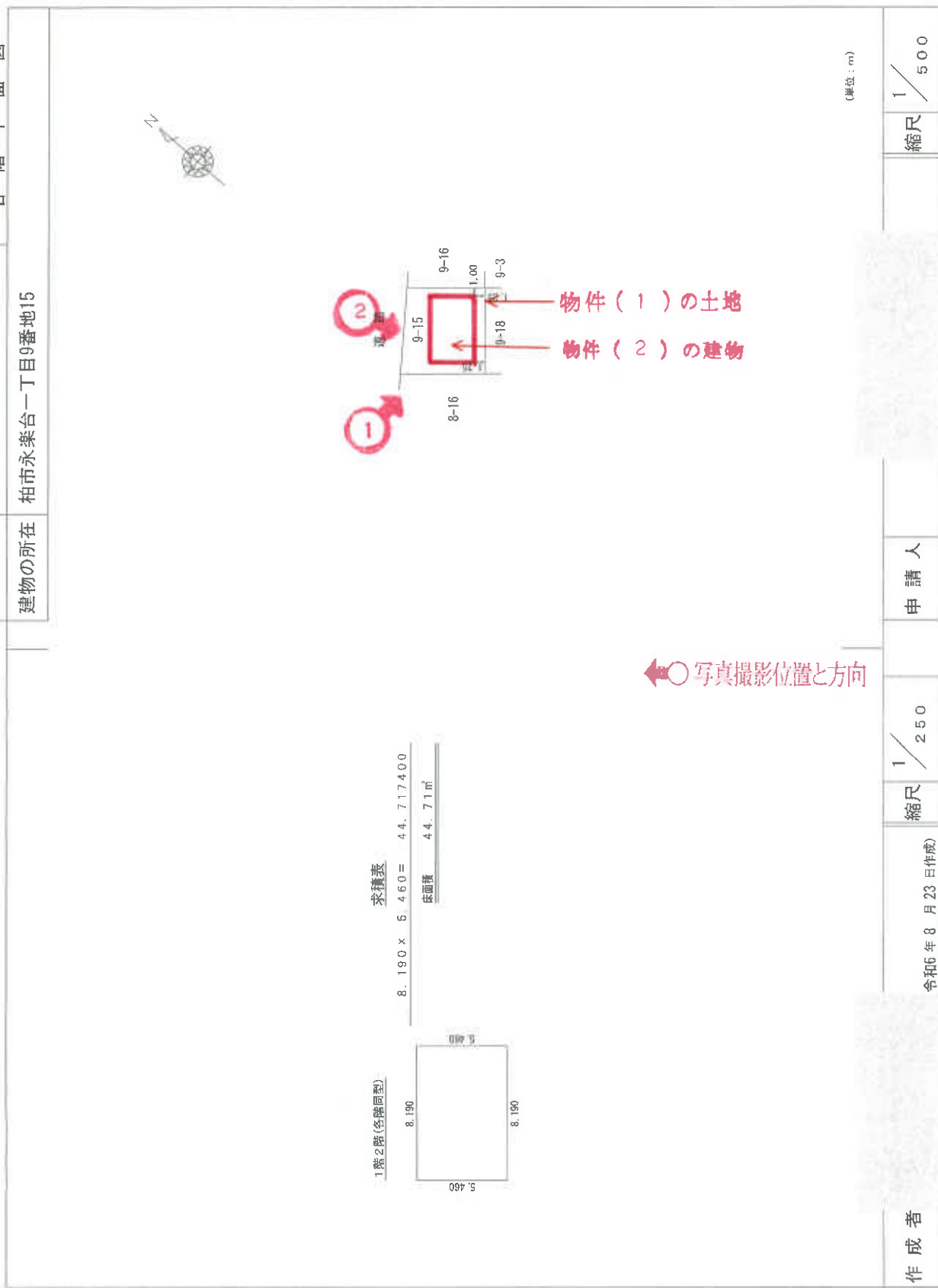
登記官

(9 枚目)

A3判をA4判に縮小

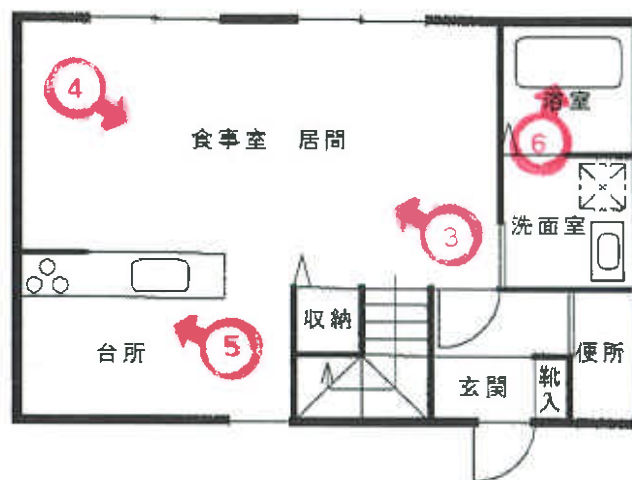
建物図面
各階平面図

家屋番号	9番15
建物の所在	柏市永楽台一丁目9番地15

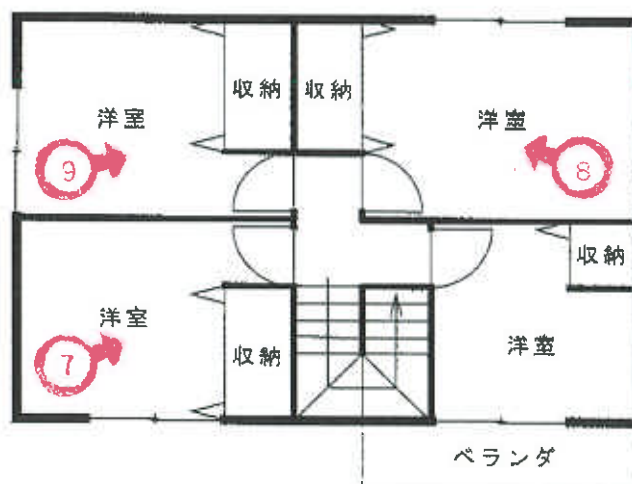




1 階



2 階



Scale 縮尺 1 : 100 間取図

←○写真撮影位置と方向



1



2



3



4



5



6



7



8



9

令和 7 年（ケ）第 7 9 号

令和 7 年 8 月 7 日 現地調査

令和 7 年 8 月 7 日 評 価

第 5 6 6 4 号 発行番号

令和 7 年 8 月 1 5 日 提 出 日

千葉地方裁判所

松戸支部

御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

佐 藤 元 彦

第1 評価額

一 括 価 格	
金 1 3, 6 9 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 2, 4 9 0, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 1 1, 2 0 0, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件 1, 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件価格は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと）等の特殊性を反映させた価格とする。

2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて評価するものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番 号	所 在 等	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり。		同左
2	物件目録記載のとおり。		同左 住居表示：永楽台1-3-12
番 号	特 記 事 項		

現況欄に記載のない事項については，ほぼ登記と同じ。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 柏市永楽台一丁目 |
| | 地 番 | 9 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 9. 2 1 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 柏市永楽台一丁目 9 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 9 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 4. 7 1 平方メートル
2 階 4 4. 7 1 平方メートル |

第4 目的物件の位置・環境等

1 対象土地の概況及び利用状況等（ 物件1 ）

位 置 ・ 交 通	東武野田線「新柏」駅から北方へ約1,100m（道路距離）に位置する。（別添「位置図」参照）	
付 近 の 状 況	戸建住宅等が建ち並ぶ住宅地域。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 規 制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 指定 50% 指定100% なし 高さ10m 宅地造成工事等規制区域 汚染状況重点調査地域
画 地 条 件	形状（整形），地勢（概ね平坦。），接道方位（北西），間口（約2m），奥行（約10.1m），地積（登記地積109.21㎡。現況地積は登記地積と概ね一致している。）	
接面道路の状況	市道と目的物件との間に幅1.8mの法定外水路が介在している。当該市道の状況は次のとおり。 幅員（約3.6m，現況一部4m（反対側が片側セットバックしている。），舗装（有），側溝（無），歩道（無），連続性（普通），高低差（道路と等高）。 介在する法定外水路の一部（幅2m）について，占用許可（令和6年4月17日柏土排第74号，面積3.64㎡，期間R6.5.20～R11.3.31，使用料210円/㎡）を取得し，出入り用の工作物（崩落の危険がある部分を除く有効幅約1.7m程度）を設置している。	
	建築基準法上の種類	上記市道は建築基準法第42条第2項道路であるが，水路が介在し，接道条件を欠いている。上記市道と占用許可部分を合わせて道として扱い，建築基準法第43条第2項第1号認定（令和6年5月2日第2号）を取得している。
	セットバック	不要
	再建築の可否	再建築可能
土地の利用状況等	物件1は物件2の建物の敷地として使用されている。	

供給処理施設 (敷地内までの 引き込みを基準 に、引き込みが ある場合を「あ り」、ない場合 を「なし」とし た。)	上水道：あり（水道管図によると、南東側道路の本管から隣接地を通して引き込みしている。引き込み管を共同使用している可能性がある。） ガス配管：なし（北西側水路の上まで引き込みがある。） 下水道：あり
土 壌 汚 染 等	・ 土壌汚染対策法の要措置区域及び形質変更時要届出区域の指定はない。 ・ 水質汚濁防止法に基づく特定事業場に該当していない。 ・ 田，住宅地等として使用されていた土地で土壌汚染が存する可能性は小さい。 ・ 土地使用の大きな障害となる地下埋設物が存する可能性は小さい。 ・ 周知の埋蔵文化財包蔵地に含まれていない。
特 記 事 項	・ 水防法の浸水想定区域外にある。近隣住民によれば大雨時等に冠水する可能性がある。

2 建物の概況及び利用状況等（ 物件2 ）

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記記載) 経 過 年 数 経済的残存耐用年数	令和6年8月23日新築 約 1年 約25年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 天 井 内 壁 床 設 備	木造 スレート サイディング材 ビニールクロスほか ビニールクロスほか フローリングか 電気，水道，プロパンガス，下水道ほか
床面積（現況）	延89.42㎡（登記床面積と概ね一致している。）	
現 況 用 途 等	現況用途 間 取 り	居宅 4LDK（別添間取図参照）
品 等	やや劣る	
保守管理の状態	普通（未使用建物で，軽度の内部仕上等の汚れがある。）	
建物の利用状況	空家の状態にある。	
特 記 事 項	・ 建築確認（R6. 5. 17BNV確済24-373号），検査済証交付（R6. 9. 9）がある。 ・ 飛散性等のアスベストの使用の可能性は小さい。 ・ 防蟻の状態は不詳。 ・ 使用建蔽率，使用容積率は制限の範囲内にある。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (千円未満四捨五入) ア×イ×ウ×エ=オ
1	101,000	0.75	109.21	0.94	7,776,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示（柏－64）

公示地 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $121,000\text{円}/\text{㎡} \times 102/100 \times 100/102 \times 100/120 = 101,000\text{円}/\text{㎡}$

◇時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率

◇標準化補正：画地条件等を考慮した。

◇地 域 格 差：街路，交通接近，環境，行政的条件等を考慮した。

標準画地は，近隣地域において，土地の概況（間口，奥行，規模等）及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

イ 個別格差：方位+0.01 間口狭小-0.10 接面道路の状況-0.15 上水道-0.03
 $(1+0.01) \times (1-0.10) \times (1-0.15) \times (1-0.03) = 0.75$

ウ 地 積：登記地積を採用

エ 建付減価：-0.06

② 物件2（建物）

目的物件の再調達原価を，建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め，これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて，建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延べ面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) ア×イ×ウ＝オ
2	120,000	89.42	0.87	9,335,000

ウ 現価率：下記式に基づき査定した。

現価率 = 耐用年数に基づく方法（定額法）×（1－観察減価率）

耐用年数に基づく方法（定額法）＝

$1 - (1 - \text{残価率}) \times (\text{経過年数} \div (\text{経済的残存耐用年数} + \text{経過年数}))$

経過年数1年，経済的残存耐用年数25年，残価率5%，

観察減価率10%（保守管理の状態等を考量。）

現価率 = $(1 - (1 - 0.05) \times (1 \div (25 + 1))) \times (1 - 0.10) = 0.87$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ア×イ=ウ
1	7,776,000	0.60	4,666,000

イ 土地利用権等割合：法定地上権0.60

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市 場修正 オ	評価額 (円) (1万円未満四捨五入) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	7,776,000	-4,666,000	1.00	1.00	0.80	2,490,000
2	9,335,000	+4,666,000	1.00	1.00	0.80	11,200,000
一 括 価 格 (合 計)						13,690,000

ウ 占有減価修正：ない

エ 市場性修正：ない

オ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

公示地価格（柏－64）

所 在 柏市常盤台678番290「常盤台13-25」

価 格 121,000円/㎡

位 置 J R常磐線「柏」駅から2,200m

価 格 時 点 令和7年1月1日

地 積 198㎡

供給処理施設 水道，ガス，下水

接 面 街 路 北東4m市道

用 途 指 定 等 第1種低層住居専用地域（50／100）

地 域 の 概 要 一般住宅の中に空地等が見られる住宅地域

第7 附属資料の表示

- 1 目的物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 間取図

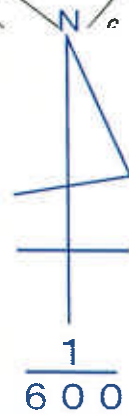
以 上



対象不動産

所在位置略図

スーパーマッブルデジタル17
株式会社昭文社



縮尺	1/2	(日本土地家屋調査士会連合会用紙)	本図面はB4版をA4版に縮小したものです。
----	-----	-------------------	-----------------------

家屋番号

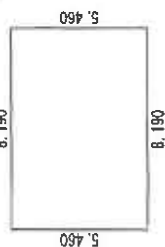
建物の所在
柏市永楽台一丁目9番地15

1階2階(各階同型)

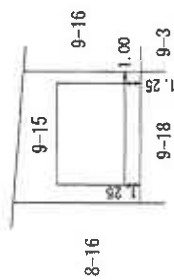
8. $190 \times 5.460 = 44.717400$

床面積

床面積	44 71 m ²
-----	----------------------



路道



(單位：m)

作者

令和6年8月23日作成)

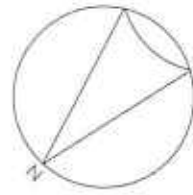
縮尺 1/250

人請申

縮尺

$$\frac{1}{500}$$

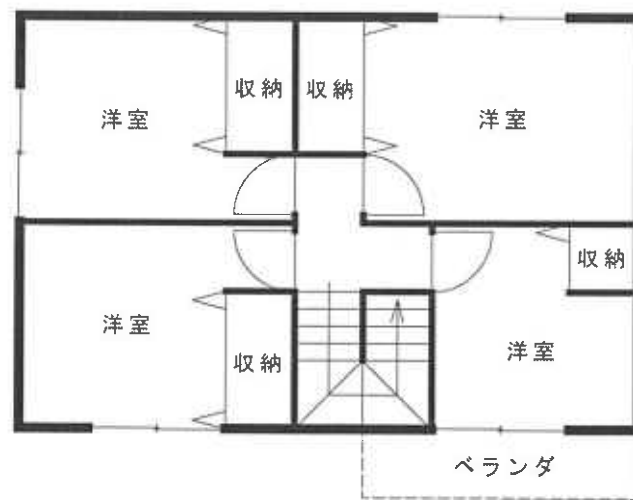
本図面はB4版をA4版に縮小したものです。



1 階



2 階



Scale 縮尺 1 : 100 間取図